



●この説明書は、必ず取付けされる方にお渡しください。

### ■取付けされる方へのお願い

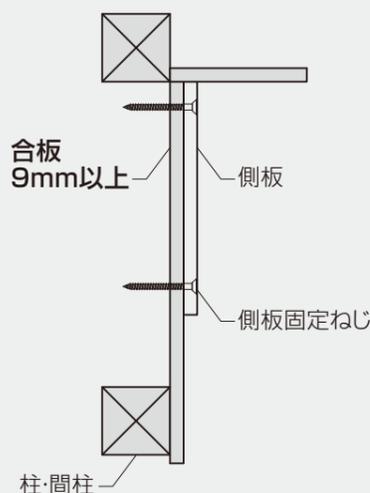
●本説明書で使われているマークには、以下のような意味があります。

**▲注意** …取付けを誤った場合に、使用者などが中程度の傷害・軽傷を負う危険または物的損害の発生が想定されます。冒頭にまとめて記載していますので必ずお読みください。

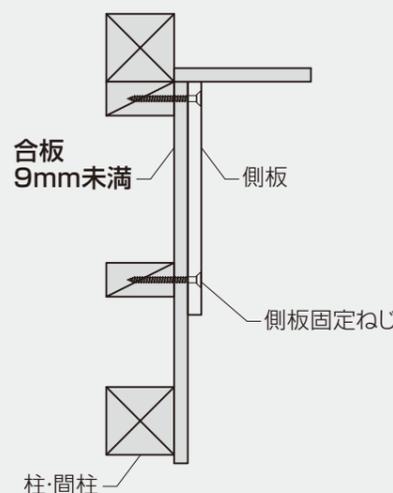
### ▲注意

- 収納全体がグラつき、棚板が脱落するおそれがありますので、下記事項をお守りください。
  - ・壁面・床面への固定は付属のねじで側板・中仕切りの倒れがないように取付けてください。
  - ・部材の固定は付属のねじを指定の本数使用してください。
  - ・安定した平らな床面に取付けてください。畳・じゅうたんなど不安定な下地に取付けないでください。
  - ・床面は、12mm以上の合板か床材を使用してください。
  - ・棚板固定部品はプランに応じた必要数を必ず取付けてください。
  - ・デスク用棚板は必ず固定してください。
  - ・側板は合板ベタ貼りの場合は厚さ9mm以上の合板に取付けてください。もしくは柱・間柱などの構造材に取付けてください。石膏ボードなどの壁下地材のみに直接取付けすることはできません。

合板厚が9mm以上の場合  
合板に取付けることが可能です



合板厚が9mm未満／石膏ボードなどの場合  
柱・間柱などの構造材に取付けてください



- 幅詰め不可ラベルが貼られている棚板は鉄芯が入っているので切らないでください。火花が散って火災の原因となるおそれがあります。
- ブランコパイプ受けとブランコパイプは必ずねじで固定してください。固定しないとブランコパイプが脱落しケガの原因となります。

### ■取付け上のおお願い

- 収納の耐荷重が床面へかかることを考慮し、床面下地の補強をしてください。床がたわむ可能性があります。(棚板の耐荷重は1枚あたり最大で50kgです。)
- 床の水平と側板を固定する壁の垂直を調整してください。棚板が設置できなくなるおそれがあります。
- 壁面(躯体)に固定する際は、水準器・下げ振りなどで水平・垂直を調整してください。棚板が設置できなくなるおそれがあります。
- 養生シートをかぶせる場合は、粘着テープなどを化粧面に貼らないでください。はがす際に、化粧シートが損傷するおそれがあります。
- 本製品のねじ締付け時には、クラッチ付きのドライバーを使用してください。締付けトルクが強すぎると、ねじが空転したり、ねじの頭がとんだり、つぶれたりする場合があります。
- 本製品の組立て・施工時には、同梱の指定ねじを使用してください。他のねじを使用しますと、部品・部材の脱落や垂れ下がり・ゆがみなどの原因となります。
- 湿気がこもる外壁裏への設置、多湿の個所への設置、コンクリートやモルタルへの設置はしないでください。基材のソリ・ねじれ・腐食の原因となります。
- 運搬・加工の際は、キズ付けないように取扱ってください。また、水・直射日光の当たる場所に開梱状態で置かないでください。ソリ・ねじれの原因になります。
- 納品時に各部材・部品を検品してください。万一製品に不具合があった場合は、必ず施工前にお買い求め店までご連絡ください。(施工後の色調・不具合・キズなどによる交換はできません。)
- 床から天井までは2050mm以上確保してください。
- レールに取付けた部品、棚板、パイプはレールに沿ってスライドさせないでください。表面材・レールに傷が付くおそれがあります。
- 引出しを設置する場合は1段目の棚板は固定しないでください。部品が干渉します。
- 真壁納まりの場合には製品とすき間が生じないように壁面をふかしてください。
- 側板・中仕切りはクローゼット枠端部から30mm以上離してください。クローゼット扉と干渉するおそれがあります。
- 引出しを設置する際は引出しを引き出した際に縦枠・扉と当たらない位置に設置してください。

## ■パネル収納部材一覧

### ■側板セット

部材・部品名	D400	D600	D700
側板L/R	各1	各1	各1
壁面固定ねじ φ4.5×63	8	8	8
壁面固定用 φ4.5ワッシャー	8	8	8
ワッシャー用キャップ	8	8	8
床固定ねじ なべタッピンねじφ3.5×20	4	4	4
床固定部品用キャップ	4	4	4

### ■中仕切りセット

部材・部品名	D400	D600	D700
中仕切り	1	1	1
床固定ねじ なべタッピンねじφ3.5×20	2	2	2
床固定部品用キャップ	2	2	2

### ■側板・中仕切りセット

部材・部品名	D400	
	左用	右用
側板L	1	—
側板R	—	1
中仕切り	1	
壁面固定ねじ φ4.5×63	8	
壁面固定用 φ4.5ワッシャー	8	
ワッシャー用キャップ	8	
床固定ねじ なべタッピンねじφ3.5×20	4	
床固定部品用キャップ	4	

### ■横棧・幅木セット

部材・部品名	W085	W11
横棧	1	1
幅木	2	2
棚板固定部品	4	4
棚板固定部品取付けねじ トラスタッピンねじφ4×16	8	8
棚板固定部品キャップ	4	4
横棧固定部品L/R	各1	各1
横棧固定部品取付けねじ 頭塗装皿タッピンねじφ4×14	6	6

### ■棚板・高荷重棚板

部材・部品名	W085	W11
棚板	1	1
棚受け	4	4

### ■デスク用棚板

部材・部品名	W085	W11
棚板	1	1
デスク棚受け	4	4
トラス小ねじ M4×10	4	4
配線キャップ	1	1

### ■片持ち棚板

部材・部品名	W013
棚板	1

### ■L字コーナー用棚板

部材・部品名	W02	W03
棚板	1	1

### ■L字コーナー用棚板受け部品

部材・部品名	左用	右用
L字コーナー用 棚板受け部品(左用)	1	—
L字コーナー用 棚板受け部品(右用)	—	1
デスク棚受け	1	1
トラス小ねじ M4×10	3	3
L字棚板ジョイント部品	2	2
L字棚板ジョイント部品取付けねじ 皿タッピンねじ4×16 (D7)	2	2

### ■片持ち棚板受け部品

部材・部品名	—
片持ち棚板受け部品	2
トラス小ねじ M4×10	4

### ■パイプ

部材・部品名	W085	W11
パイプ	1	1

### ■パイプ受け部材

部材・部品名	—
パイプ受け	2

### ■ブランコパイプ

部材・部品名	W045
ブランコパイプ	1

### ■ブランコパイプ受け部材セット

部材・部品名	—
ブランコパイプ受け	1
ブランコパイプ吊部材	1
ブランコパイプキャップ	1
ブランコパイプキャップ取付けねじ 皿タッピンねじ4×16 (D7)	2

### ■側面フック

部材・部品名	1個入り	3個入り
側面フック	1	3

### ■サイドバー

部材・部品名	—
サイドバー	1

# ■据え付け前の準備

- 1 既存収納部材の取外し (リフォームの場合)    2 設置条件の確認    3 壁面の化粧

ヴィータス パネル  
施工手順動画

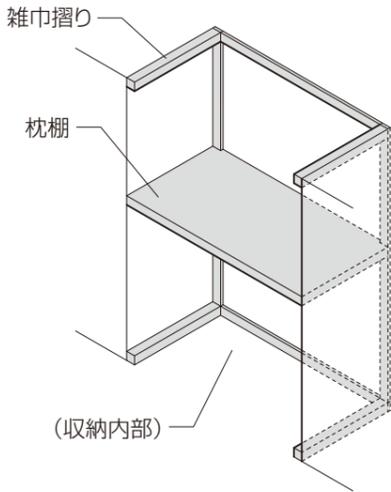


5846694970001

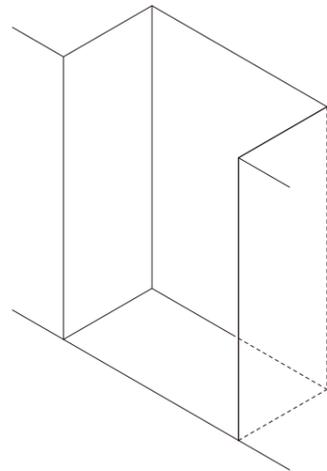
## 1. 既存収納部材の取外し (リフォームの場合)

※天袋がある場合は、天袋まで取外してください。

(例：取外し前)



(例：取外し後)



お願い  
真壁納まりの場合には以下のように壁面をふかしてください。

例 1                      例 2                      例 3

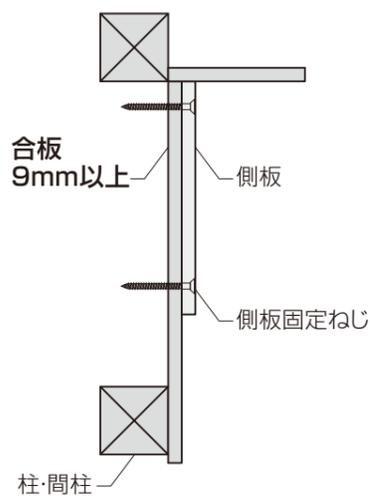
例 1 ~ 3 のいずれかの納まりとしてください。

## 2. 設置条件の確認

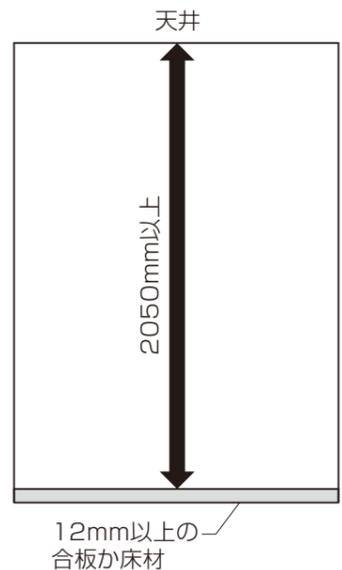
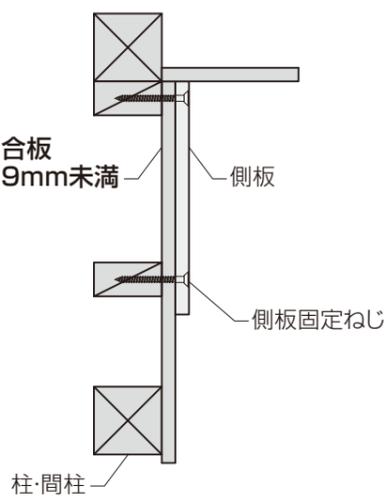
- 取付け場所の水平垂直を確認してください。水平垂直が出ていない場合には調整してください。
- 側板は合板ベタ貼りの場合は厚さ9mm以上の合板に取付けてください。もしくは柱・間柱などの構造材に取付けてください。石膏ボードなどの壁下地材のみに直接取付けすることはできません。

- 床から天井までは2050mm以上確保してください。
- 床面は12mm以上の合板か床材を使用してください。

合板厚が9mm以上の場合  
合板に取付けることが可能です

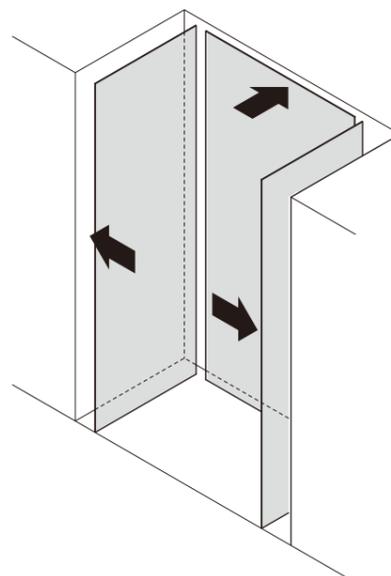


合板厚が9mm未満 / 石膏ボードなどの場合  
柱・間柱などの構造材に取付けてください



## 3. 壁面の化粧

壁面を化粧する場合は、壁面に対して有償面材 (別売り)、化粧合板 (現場手配) もしくはクロスなどを貼り付けてください。  
背壁面にモイスNT内装材を貼り付けることも可能です。



## ■施工上のお願い

- 現場における取付け場所までの製品搬入経路をご確認ください。
- 現場開口に合わせて納める場合は調整側を含んだプランとしてください。
- 調整側に設置する棚板、パイプを切断する場合は必ず内法寸法を測定してから部材を切断してください。先に切断すると正しく納まらないおそれがあります。

### ■調整側に設置可能な部材

	W850	W1100
棚板	○	×
高荷重棚板	×	×
デスク用棚板	×	×
パイプ	○	○

※必ずラベルを確認してから切断してください。

**▲注意** 棚板の耐荷重…●●●kg  
※それ以上のせると棚板の変形・外れによりケガをするおそれがあります。

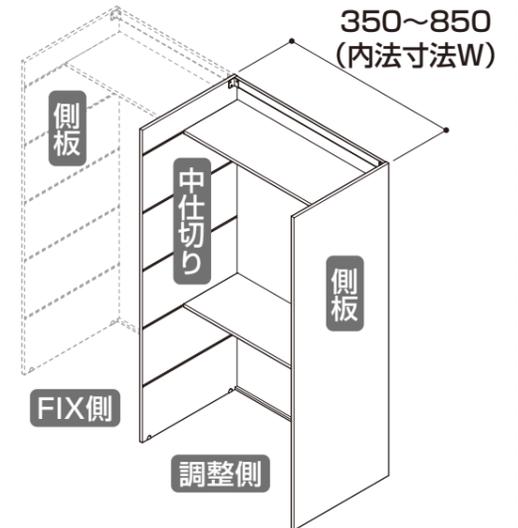
幅詰め不可

×

**▲注意** 棚板の耐荷重…●●●kg  
※それ以上のせると棚板の変形・外れによりケガをするおそれがあります。

反対側から幅詰め可

○



- プラン完成後に棚板固定部品で棚板を固定します。固定しないと全体の剛性が出ません。詳細は各ページを参照してください。

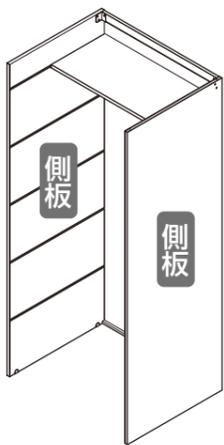
## ■取付け手順(側板のみのプラン / 中仕切りがあるプランの場合)

### 施工のながれ

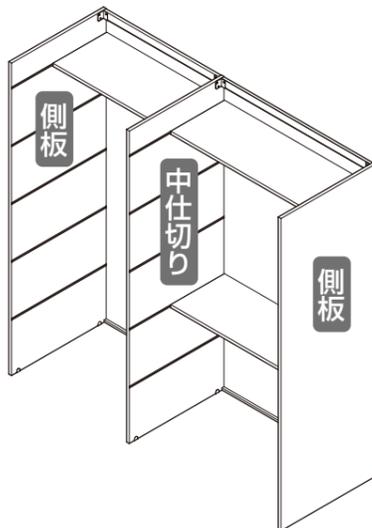


### ■完成図

#### ●側板のみのプラン

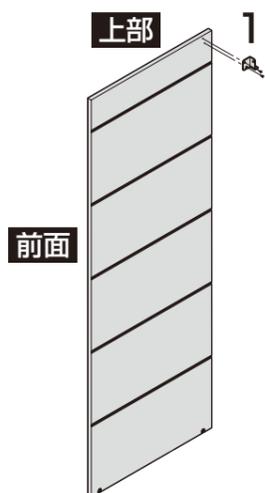


#### ●中仕切りがあるプラン



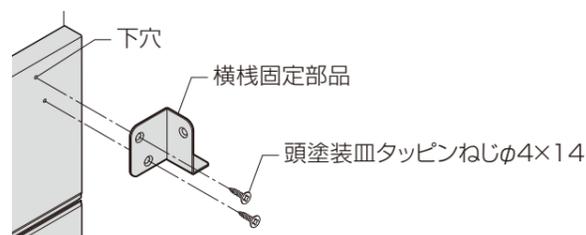
●部材について●  
側板：片面にのみレール  
中仕切り：両面にレール

●お願い●  
化粧小口側を前面にし、レール同士が向かい合うように設置してください。



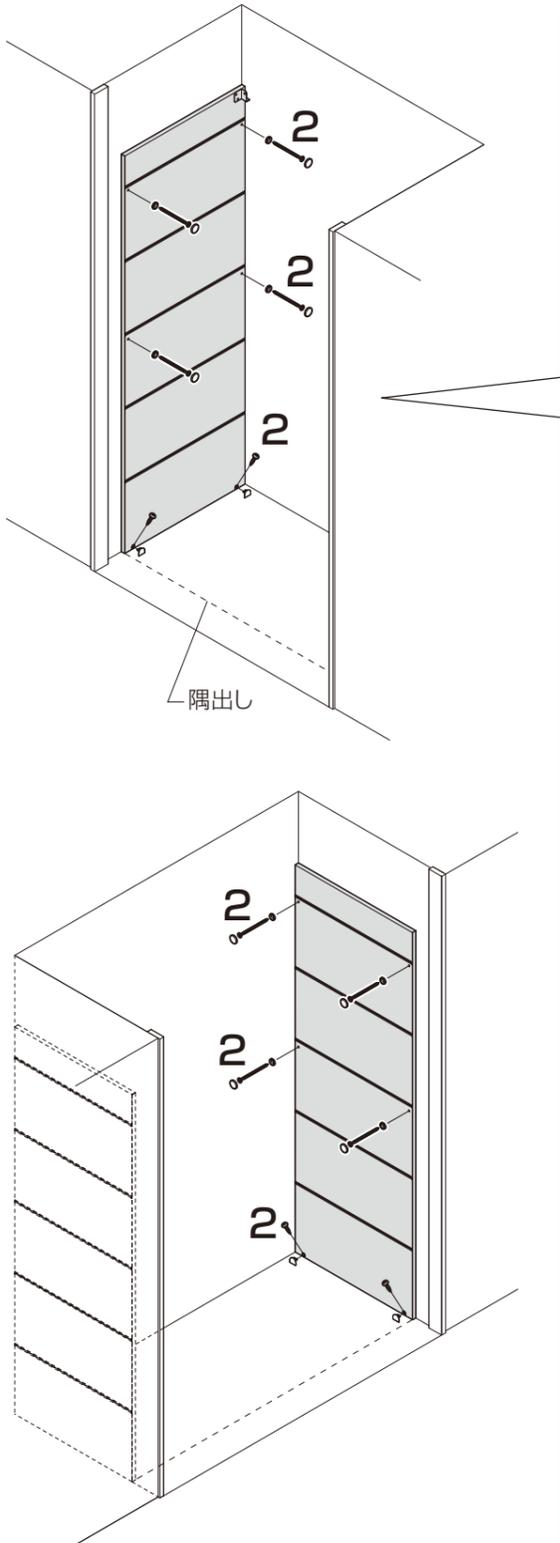
#### 1. 側板・中仕切りへの横棧固定部品の取付け

側板、中仕切り上部の下穴に合わせて横棧固定部品を取付けてください。



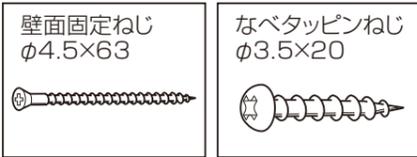
中仕切りがあるプランのみ

- 1 側板・中仕切りへの横棧固定部品の取付け
- 2 側板の固定
- 3 横棧の固定 (FIX側)
- 4 幅木の固定 (FIX側)
- 5 中仕切りへの横棧の固定
- 6 中仕切りの固定
- 7 幅木・横棧の切断 (調整側)
- 8 幅木・横棧の固定 (調整側)
- 9 各種パーツ・棚板の取付け
- 10 棚板の固定 P.9参照



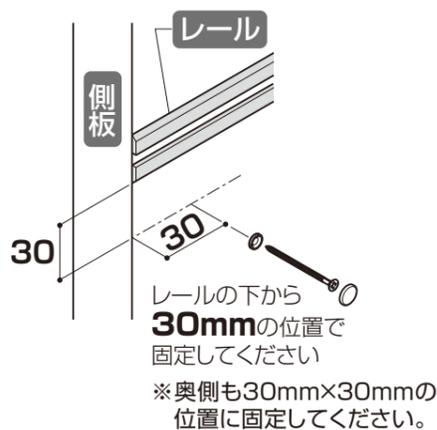
2. 側板の固定

側板同士の前面を合わせます。  
側板を壁面に4カ所、床面に2カ所ねじで固定します。  
壁面固定のねじは下穴をあけてください。

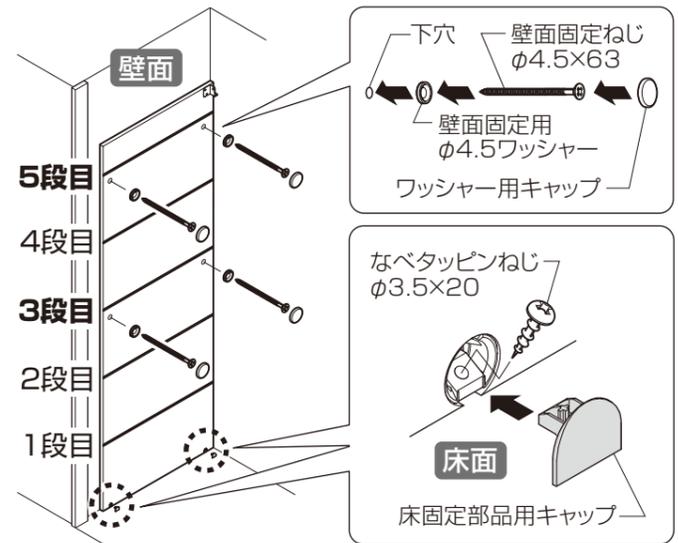


**▲ 注意**  
●側板は合板ベタ貼りの場合は厚さ9mm以上の合板に取付けてください。もしくは柱・間柱などの構造材に取付けてください。石膏ボードなどの壁下地材のみに直接取付けすることはできません。

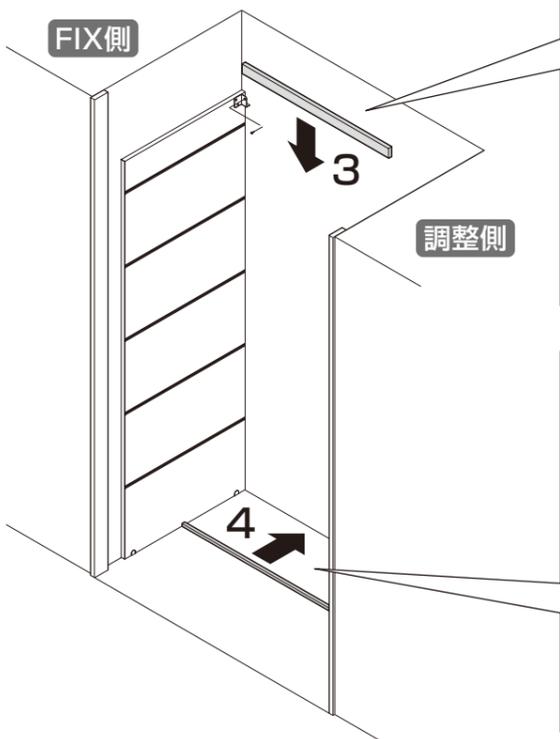
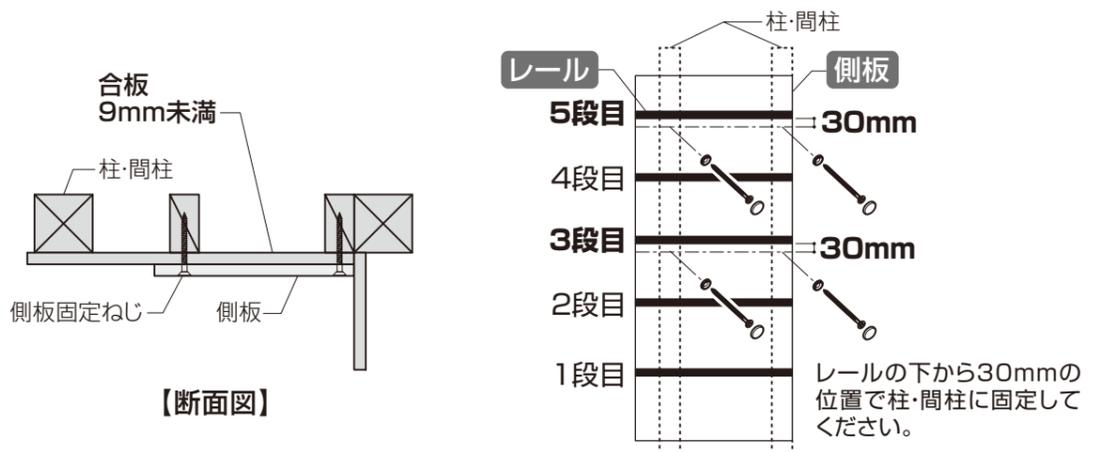
合板厚が9mm以上の場合



5段目と3段目のレールの下で固定

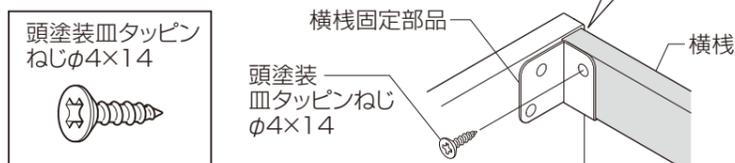


合板厚が9mm未満 / 石膏ボードなどの場合



3. 横棧の固定 (FIX側)

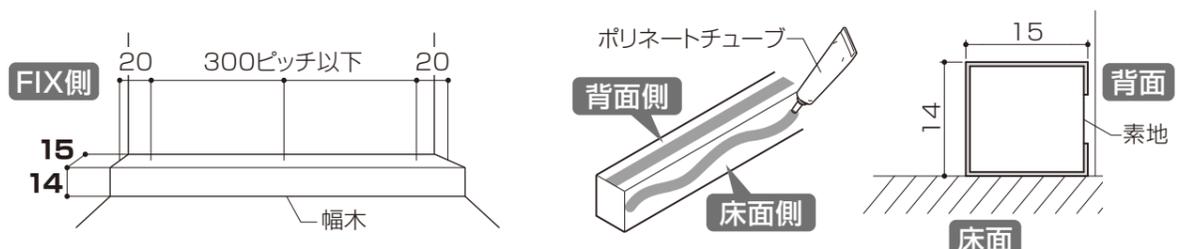
横棧固定部品に横棧を差し込んでねじで固定します。  
※FIX側の横棧・幅木の切断は不要。



**お願い**  
横棧・幅木と側板・中仕切りの間にすき間が生じないように取付けてください。棚板が設置できなくなるおそれがあります。

4. 幅木の固定 (FIX側)

幅木の素地が背面側になるように置き、床面と幅木をポリネートチューブ (25g : NZZZ061) を使用して固定します。300ピッチ以下でカクシ釘を打って固定してください。



1 側板・中仕切りへの横棧固定部品の取付け

2 側板の固定

3 横棧の固定 (FIX側)

中仕切りがあるプランのみ

4 幅木の固定 (FIX側)

5 中仕切りへの横棧の固定

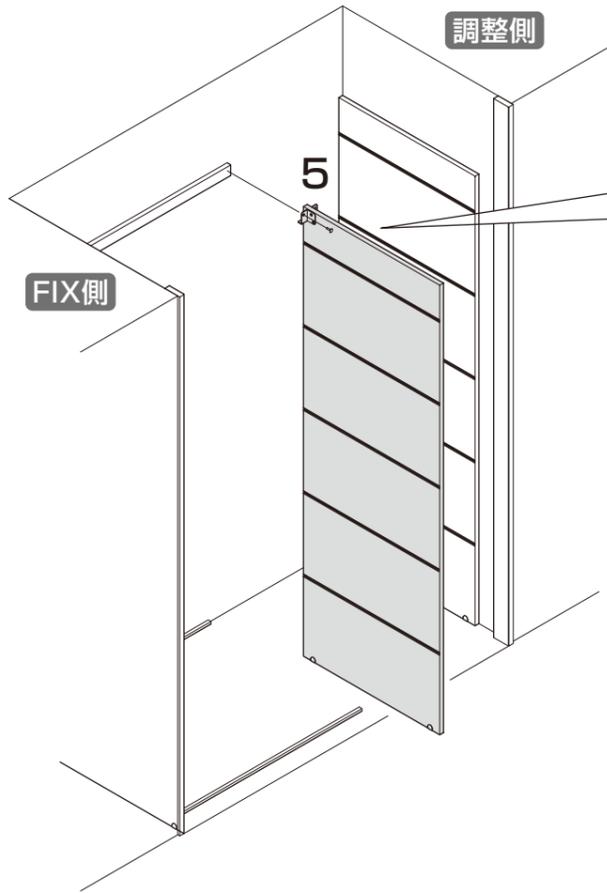
6 中仕切りの固定

7 幅木・横棧の切断 (調整側)

8 幅木・横棧の固定 (調整側)

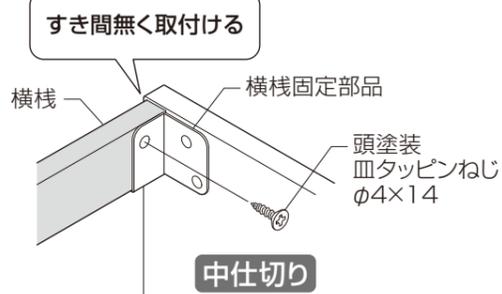
9 各種パーツ・棚板の取付け

10 棚板の固定 P.9参照



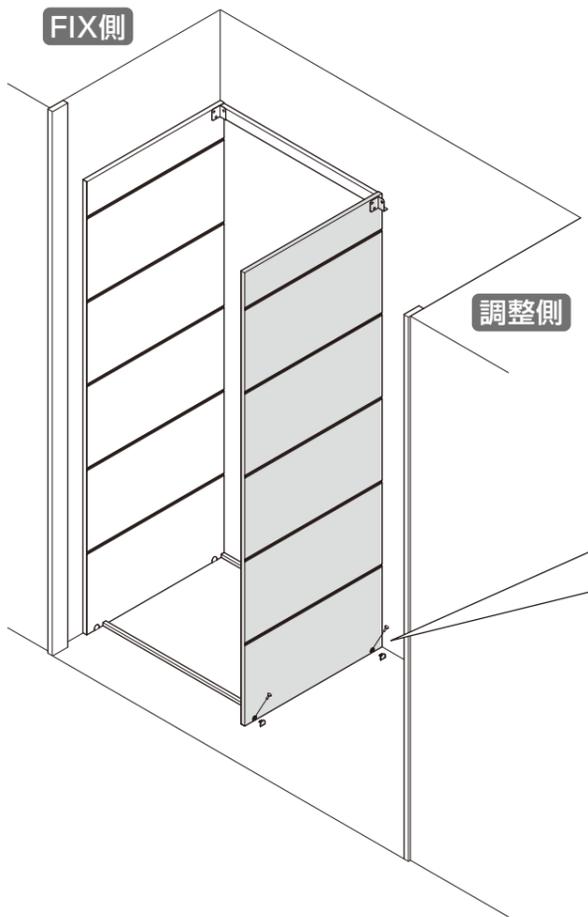
5. 中仕切りへの横棧の固定

中仕切りを取付けた横棧固定部品に横棧をねじで固定します。



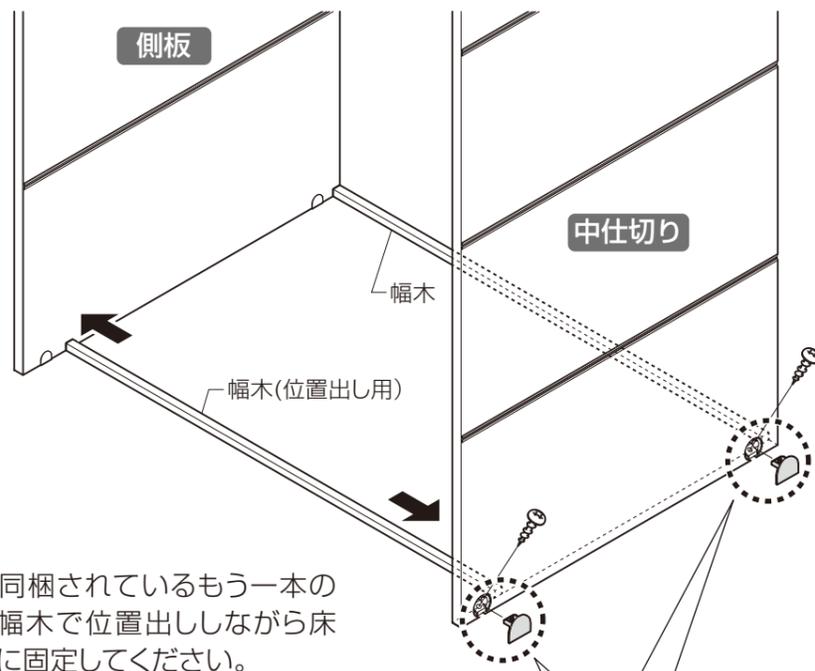
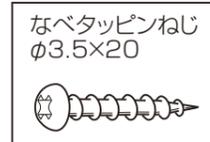
お願い

横棧・幅木と中仕切りの間にすき間が生じないように取付けてください。棚板が設置できなくなるおそれがあります。

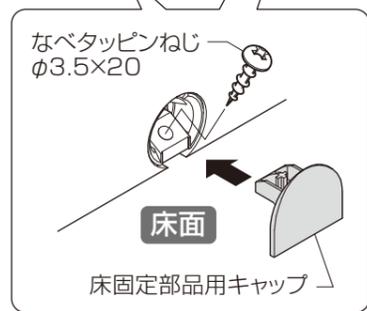


6. 中仕切りの固定

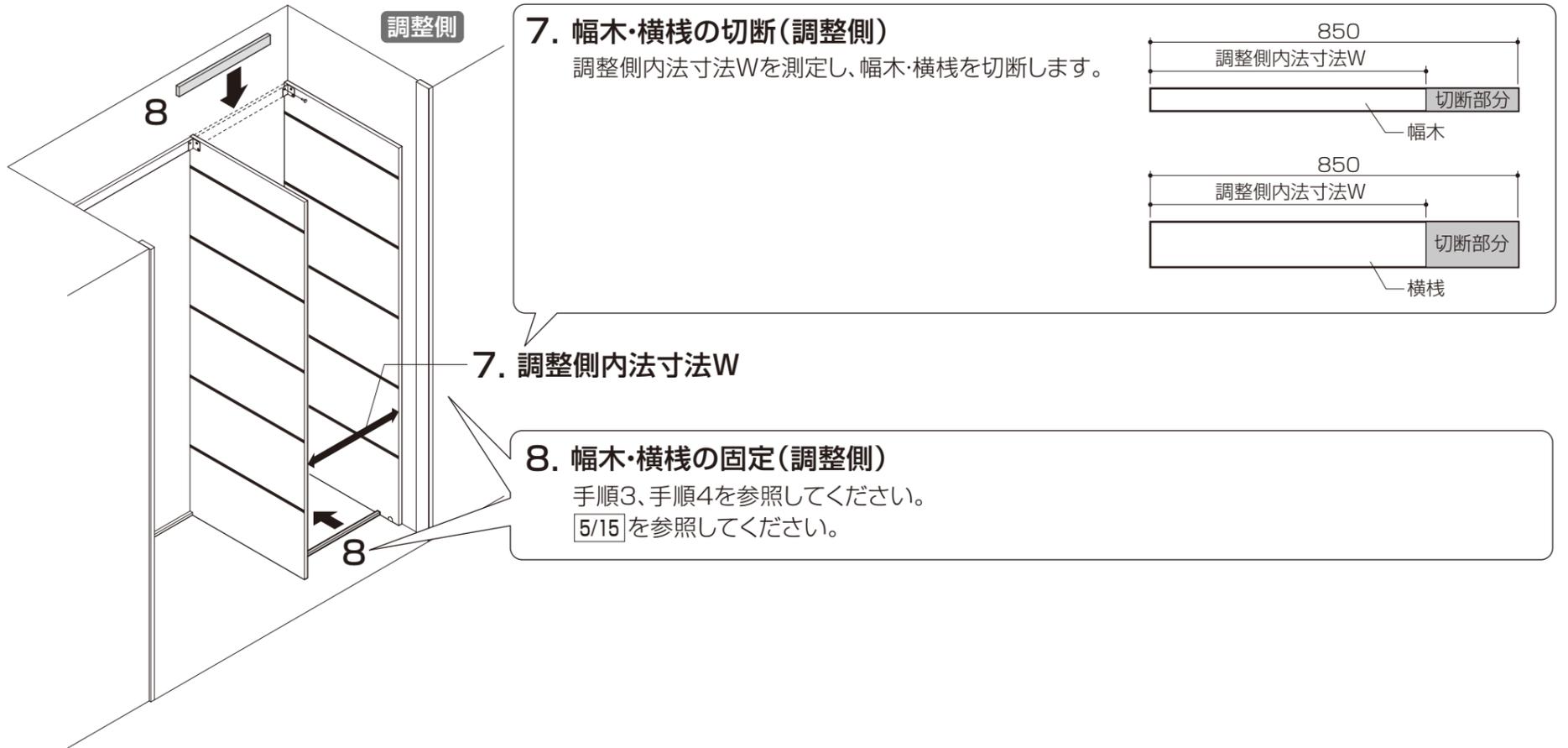
幅木で位置出しし、中仕切りを床面に2ヵ所ねじで固定します。



※同梱されているもう一本の幅木で位置出ししながら床に固定してください。位置出し用幅木は固定棚板の位置出しにも使用します。



- 中仕切りがあるプランのみ
- 1 側板・中仕切りへの横棧固定部品の取付け
  - 2 側板の固定
  - 3 横棧の固定 (FIX側)
  - 4 幅木の固定 (FIX側)
  - 5 中仕切りへの横棧の固定
  - 6 中仕切りの固定
  - 7 幅木・横棧の切断 (調整側)
  - 8 幅木・横棧の固定 (調整側)
  - 9 各種パーツ・棚板の取付け
  - 10 棚板の固定 P.9参照

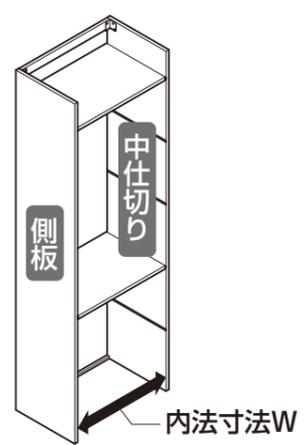


■棚板の取付け ➡ P.8へ

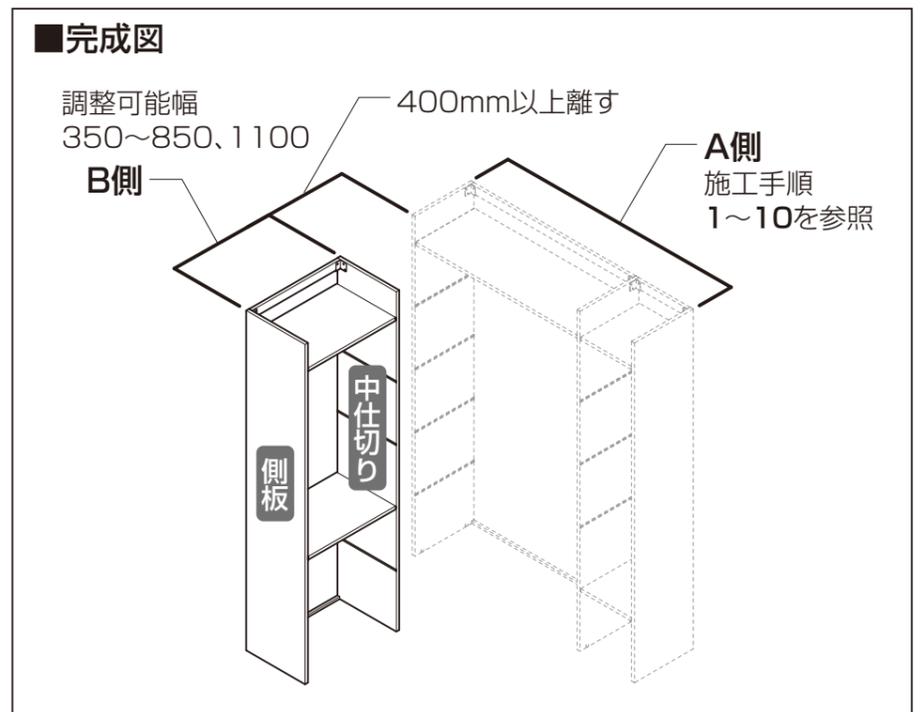
**■取付け手順(L型プランの場合)**

- A側の施工
- B側の内法寸法Wを決める
- B側の施工

●B側の内法寸法Wを決める  
A側と400mm以上離れたうえでB側の内法寸法Wを決めてください。



- B側の施工
- 棚板を切断しないで施工する場合  
**手順1~4、9、10 ➡ P.4・8・9へ**
  - 棚板を切断して施工する場合  
**手順1~2、7~10 ➡ P.4・7・8・9へ**



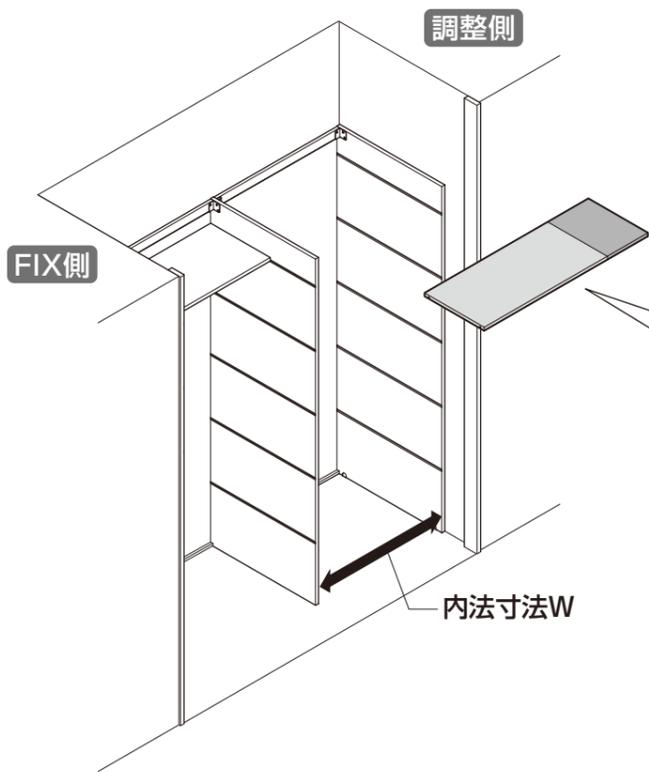
中仕切りがあるプランのみ

- 1 側板・中仕切りへの横棧固定部品の取付け
- 2 側板の固定
- 3 横棧の固定 (FIX側)
- 4 幅木の固定 (FIX側)
- 5 中仕切りへの横棧の固定
- 6 中仕切りの固定
- 7 幅木・横棧の切断 (調整側)
- 8 幅木・横棧の固定 (調整側)
- 9 各種パーツ・棚板の取付け
- 10 棚板の固定 P.9参照

■棚板の取付け

お願い  
棚板のすぐ下に「パイプ受け」「側面フック」「サイドバー」を取付ける場合は  
**棚板取付け前**に「パイプ受け」「側面フック」「サイドバー」を取付けてください。  
棚板取付け後は取付けができません。

オプション品を取付ける場合 → P.10へ



1. 棚板の切断 (切断して使用する場合のみ)

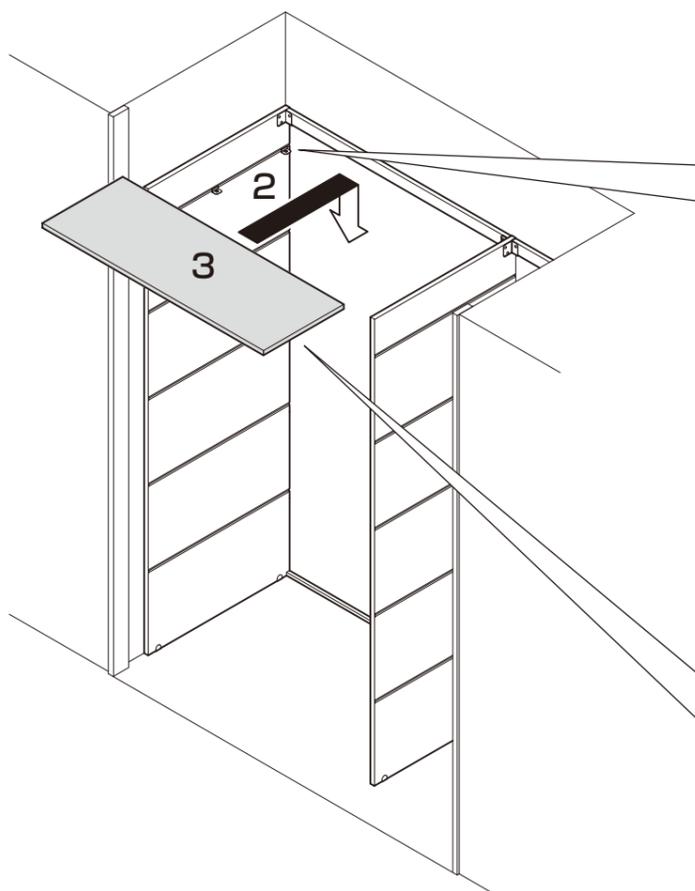
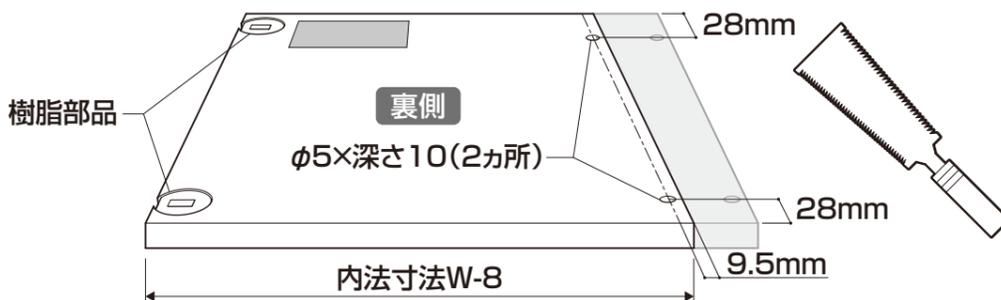
内法寸法Wを測定し、棚板を切断します。  
切断後、φ5×深さ10の穴を開けなおしてください。

■棚板の切断可否表

間口寸法	850	1100
棚板	○	×
高荷重棚板	×	×
デスク用棚板	×	×

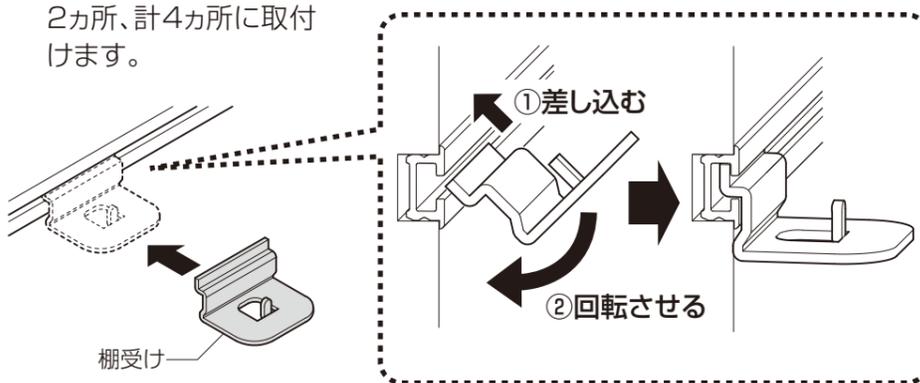
棚板寸法範囲 342 ~ 842  
(内法寸法範囲 350 ~ 850)

※必ず棚板のラベルを確認してから切断してください。



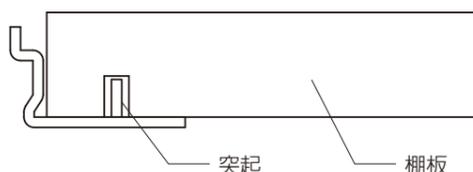
2. 棚受けの取付け

棚板1枚に対して片側  
2カ所、計4カ所に取付  
けます。



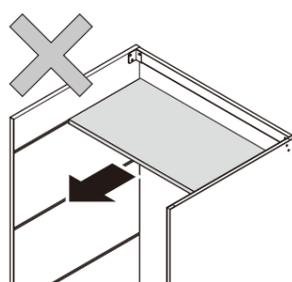
3. 棚板の取付け

棚受けの突起に棚板の穴を差し込みます。



お願い

レールに取付けた部品、棚板はレールに沿って  
スライドさせないでください。表面材・レール  
に傷が付くおそれがあります。

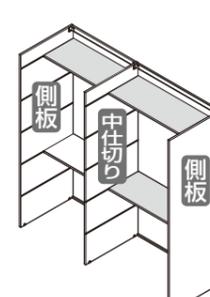
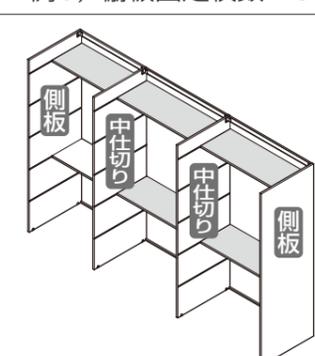


中仕切りがあるプランのみ

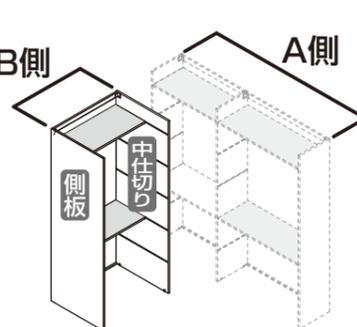
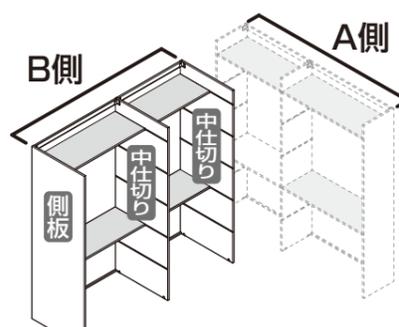
- 1 側板・中仕切りへの横棧固定部品の取付け
- 2 側板の固定
- 3 横棧の固定 (FIX側)
- 4 幅木の固定 (FIX側)
- 5 中仕切りへの横棧の固定
- 6 中仕切りの固定
- 7 幅木・横棧の切断 (調整側)
- 8 幅木・横棧の固定 (調整側)
- 9 各種パーツ・棚板の取付け
- 10 棚板の固定 P.9参照

▲ 注意

- 棚板固定部品はプランに応じた必要数を必ず取付けてください。収納全体のグラつき、棚板の脱落につながるおそれがあります。
- プランで必要な固定個所が異なります。下図を参照し、棚板の固定をしてください。収納全体のグラつき、棚板の脱落につながるおそれがあります。

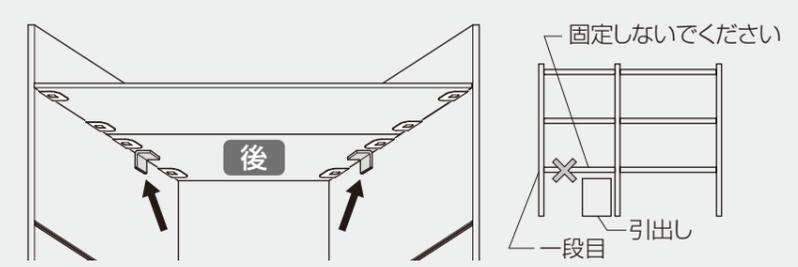
例1) 棚板固定枚数：1	例2) 棚板固定枚数：3	例3) 棚板固定枚数：5
		
最も上にある棚板を固定する	各列の最も上にある棚板を固定する 更に任意の段の棚板を固定する	各列の最も上にある棚板を固定する 更にいずれか2列の任意の段の棚板を固定する

※中仕切り1枚追加毎に棚板固定枚数を2枚増やしてください。

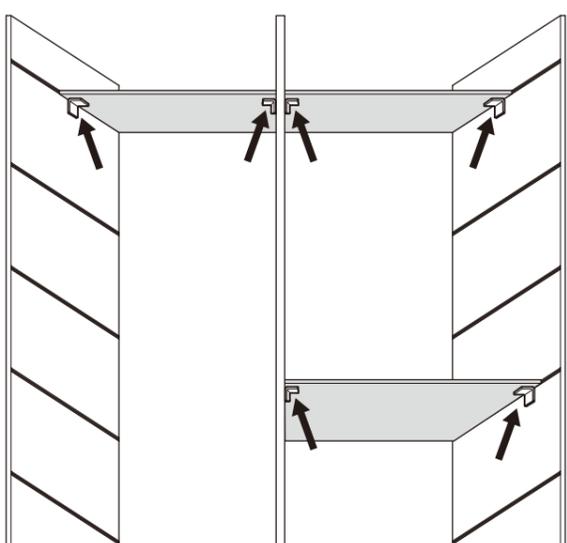
例4) L型プランB側 棚板固定枚数：2	例5) L型プランB側 棚板固定枚数：4
	
最も上にある棚板を固定する 更に任意の段の棚板を固定する (A側は例1～3と同じとする)	各列の最も上にある棚板を固定する 更に各列任意の段の棚板を固定する (A側は例1～3と同じとする)

**お願い**

棚板、高荷重棚板を棚固定部品を使って固定してください。  
 棚板を前後に設置している場合は後ろ側の棚板を固定してください。  
 引出しを設置する場合は1段目の棚を固定しないでください。  
 引出しと棚板固定部品が干渉します。

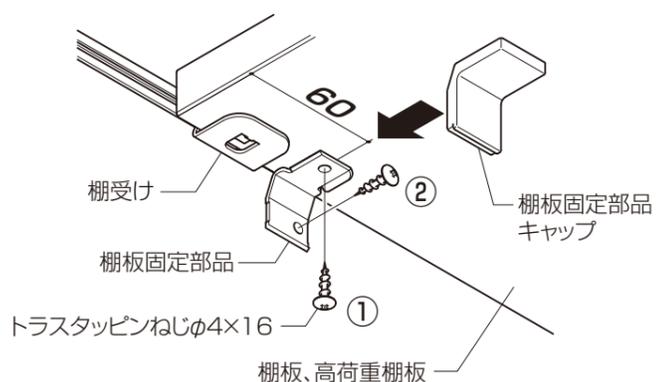


■ 固定部品取付け個所



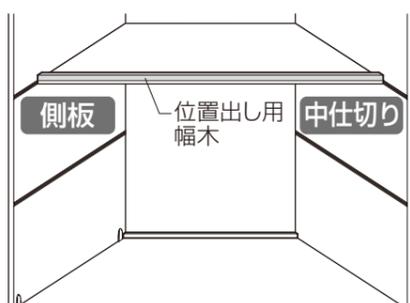
4. 棚板の固定

棚板前面から60mmの位置で下穴を開け、ねじで固定してください。  
 側板の壁面固定ねじと干渉する場合はずらしてください。

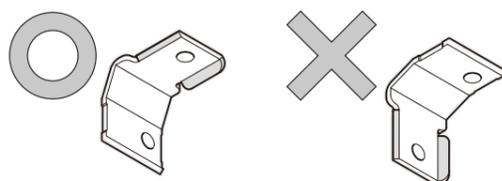


お願い

- 位置出し用幅木を使用して棚板の固定を行ってください。



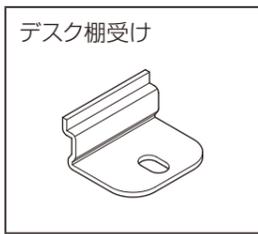
- 棚板固定部品のねじは①、②の順に取付けてください。棚板が浮くおそれがあります。
- 下図を参照して金具の向きを確認してください。向きを誤るとキャップが落下する原因となります。



※ふちが曲がっている方が水平面

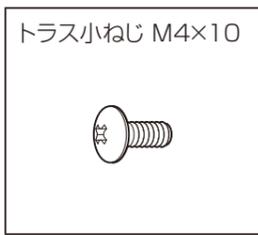
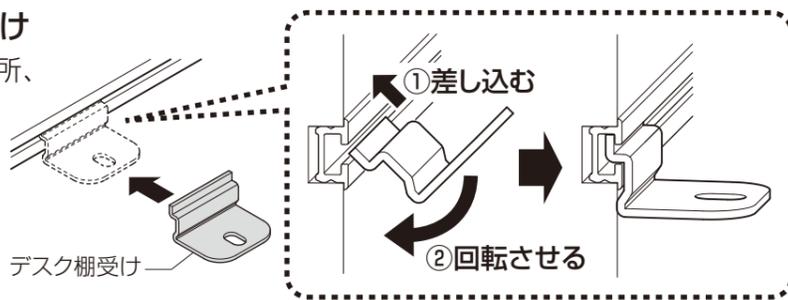
## ■その他オプションパーツの取付け

### ■デスク用棚板の取付け



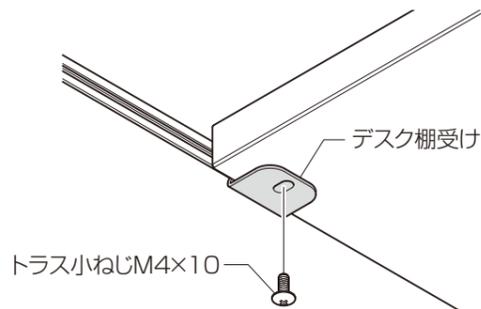
#### 1. デスク棚受けの取付け

棚板1枚に対し片側2カ所、計4カ所に取付けます。



#### 2. デスク用棚板の取付け

裏側からねじで固定します。

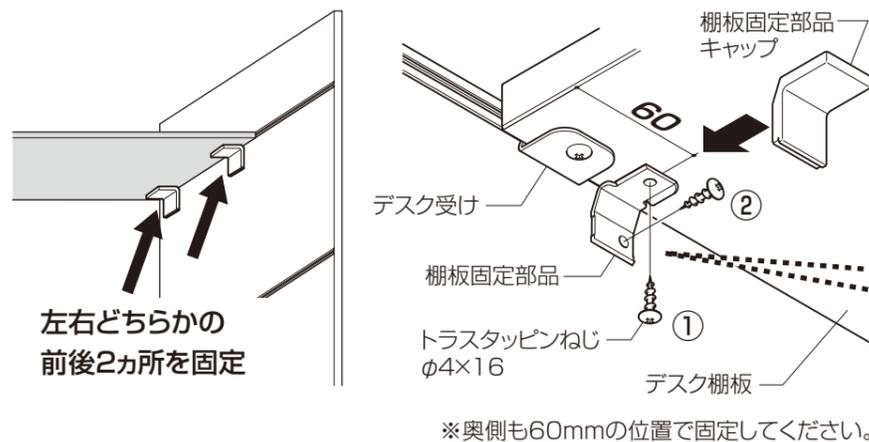


デスク用棚板の下に2段積み引出しを設置する場合は **15/15** を参照してください。

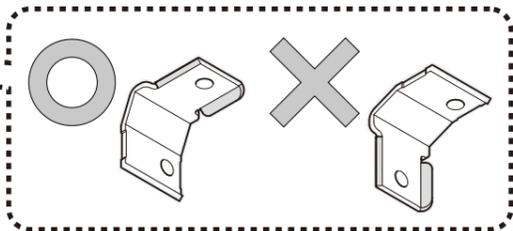


#### 3. デスク用棚板の固定

横棧・幅木に同梱されている棚板固定部品で固定します。  
ねじ固定は①②の順番で取付けてください。

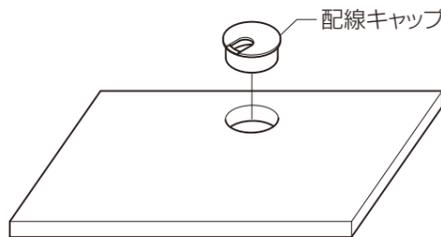


**▲ 注意**  
●デスク用棚板は必ず固定してください。デスク用棚板の脱落につながるおそれがあります。



#### 4. 配線キャップの取付け

デスク用棚板の表面側から取付けてください。

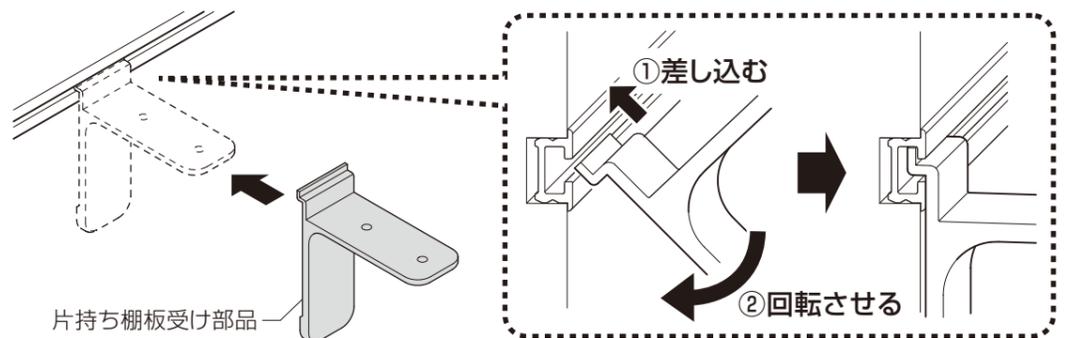


### ■片持ち棚板の取付け



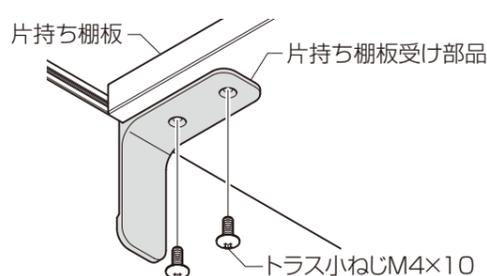
#### 1. 片持ち棚板受けの取付け

棚板1枚に対し片側2カ所に取付けます。

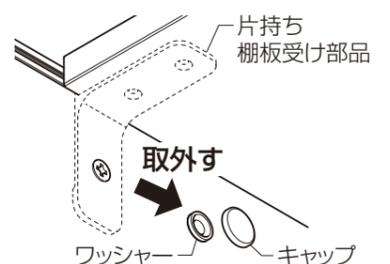


#### 2. 片持ち棚板の取付け

裏側からねじで固定します。



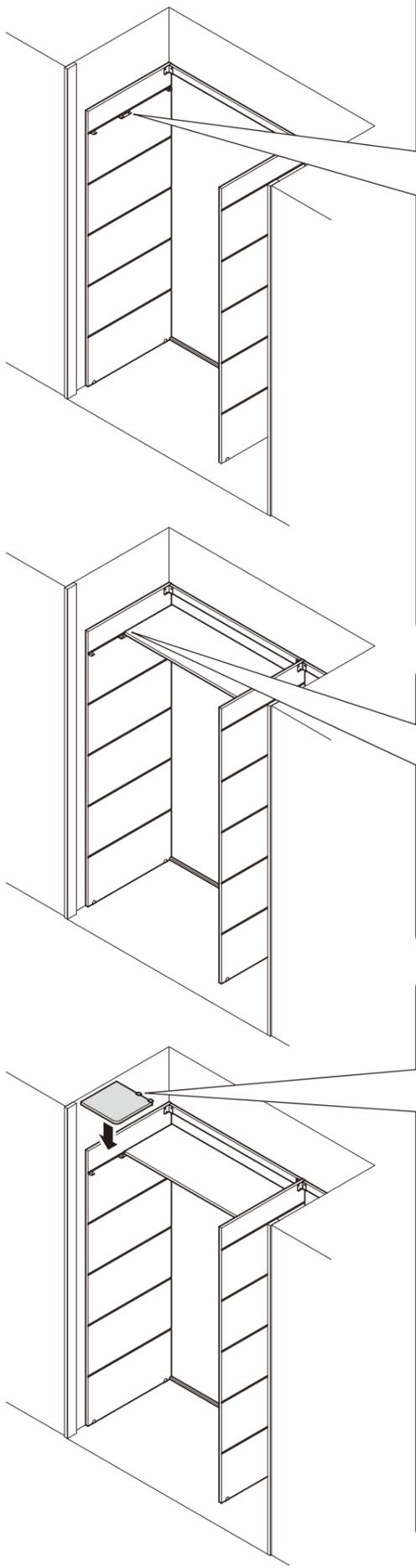
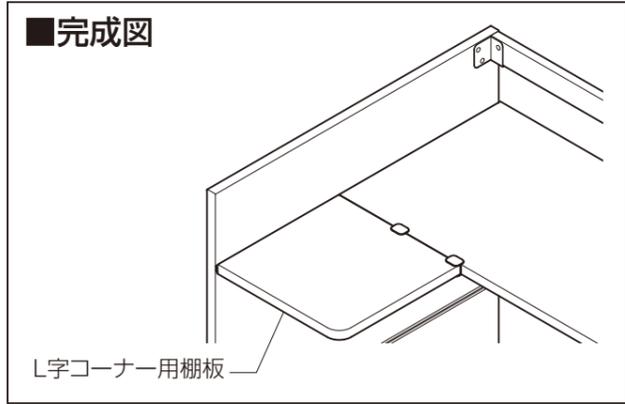
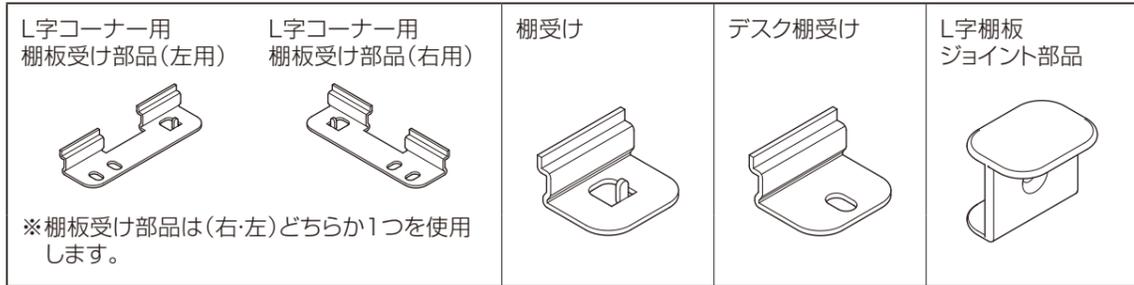
**お願い**  
片持ち棚受け部品と壁面固定ねじが干渉した際は、キャップとワッシャーを外し、ねじを埋め込ませてください。



# L字コーナー用棚板の取付け

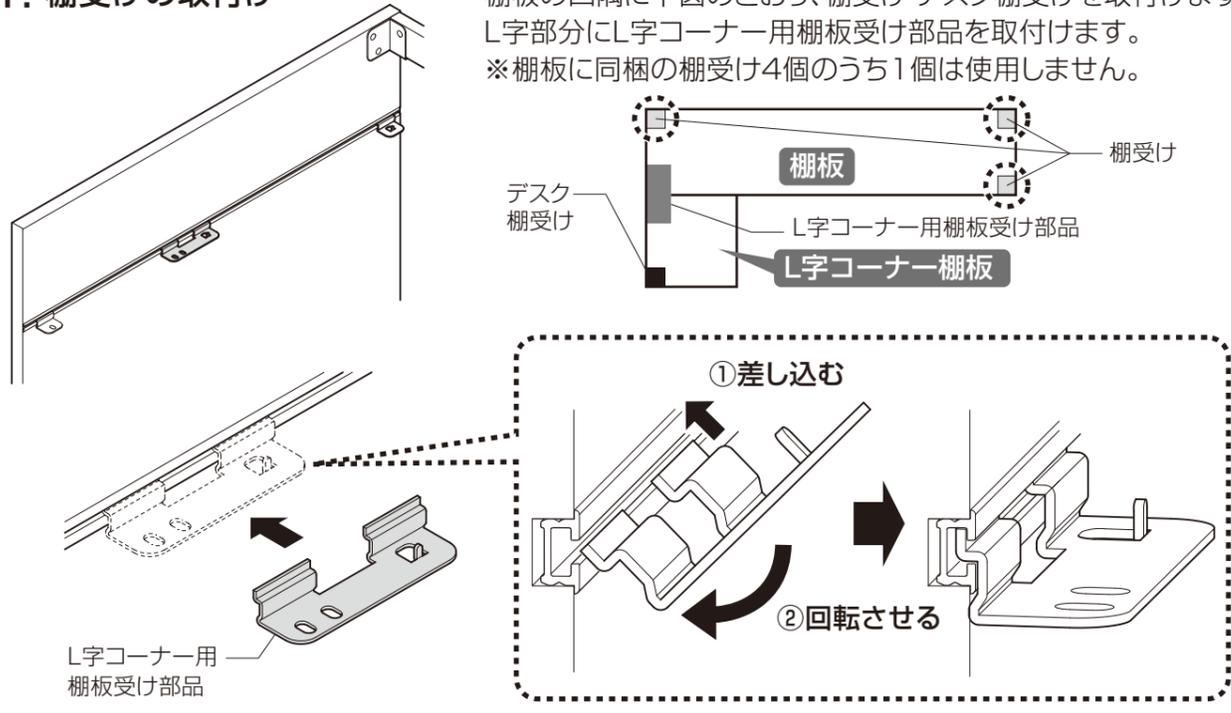
- 1 棚受けの取付け 2 棚板の設置 3 L字コーナー用棚板の設置・固定

お願い  
棚板のすぐ下に「パイプ受け」「側面フック」「サイドバー」を取付ける場合は  
**棚板取付け前**に「パイプ受け」「側面フック」「サイドバー」を取付けてください。  
棚板取付け後は取付けができません。  
**オプション品を取付ける場合 → P.10へ**



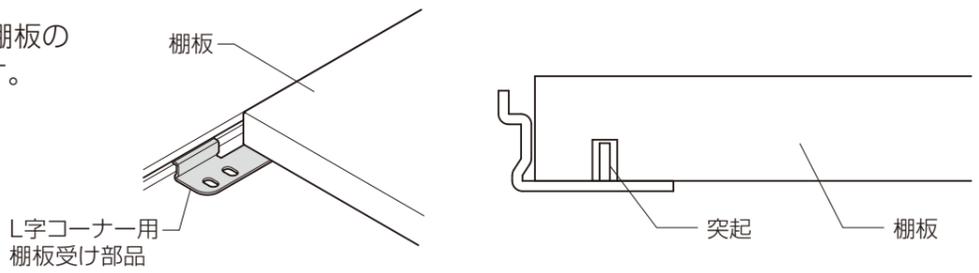
## 1. 棚受けの取付け

棚板の四隅に下図のとおり、棚受け・デスク棚受けを取付けます。  
L字部分にL字コーナー用棚板受け部品を取付けます。  
※棚板に同梱の棚受け4個のうち1個は使用しません。



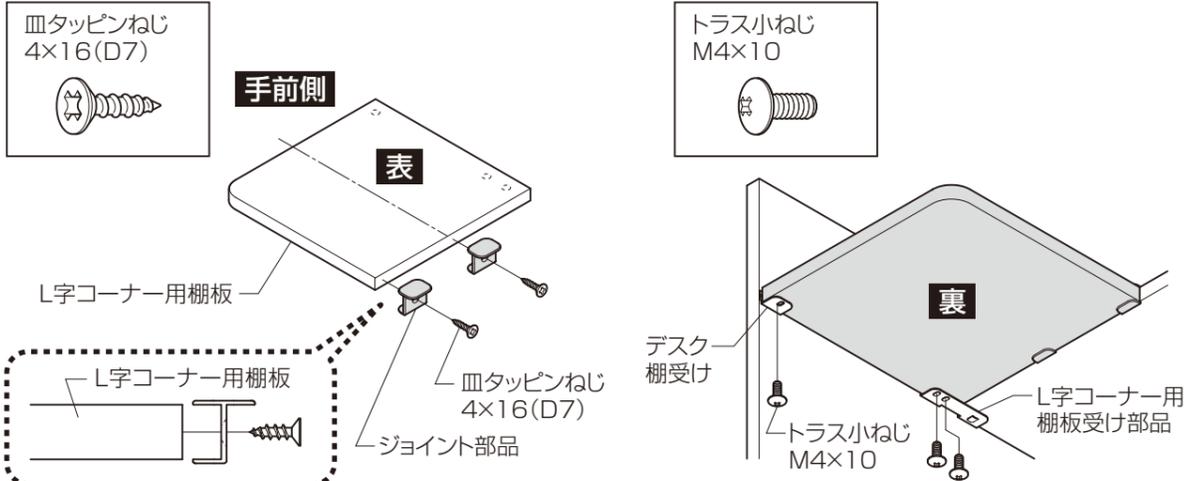
## 2. 棚板の取付け

棚受けの突起に棚板の  
穴を差し込みます。



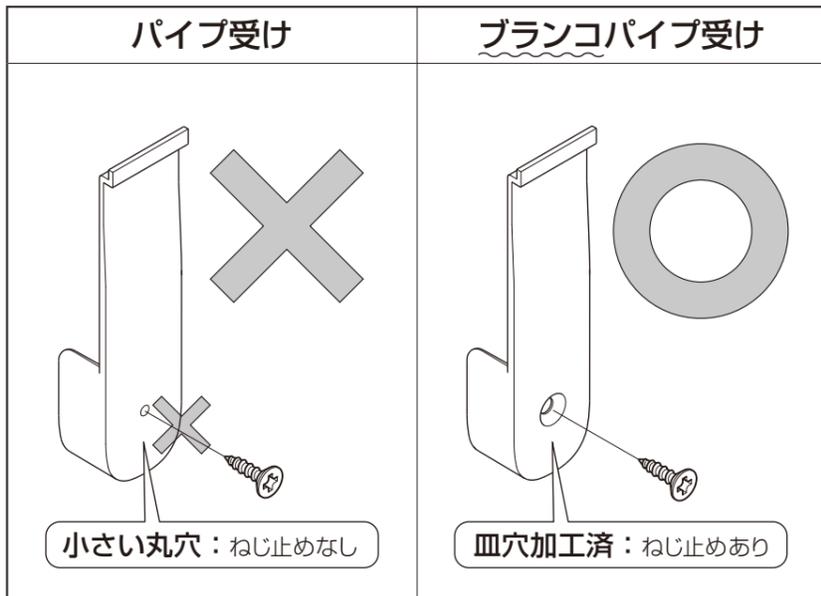
## 3. L字コーナー用棚板の設置・固定

- ① L字コーナー用棚板にジョイント部品を棚板中央と最端部に配置し、ねじで固定します。  
② 棚受けと事前に付けた棚板へ設置し、裏側からねじで固定します。

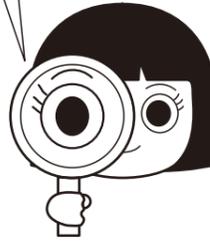


## ■パイプの取付け

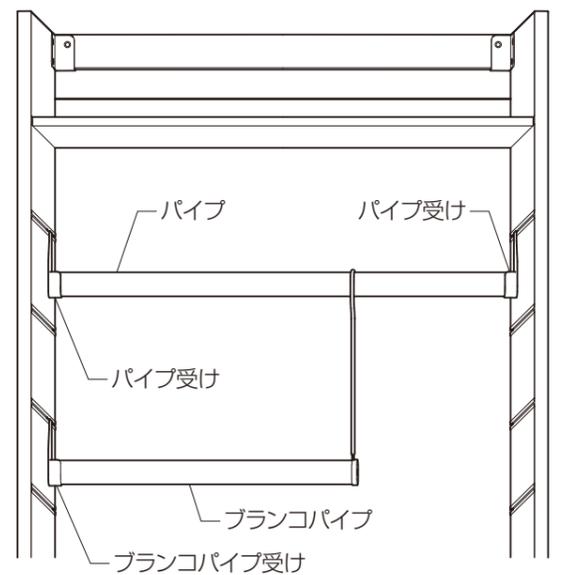
パイプ受けとブランクパイプ受けの違い



穴に違いがあります!

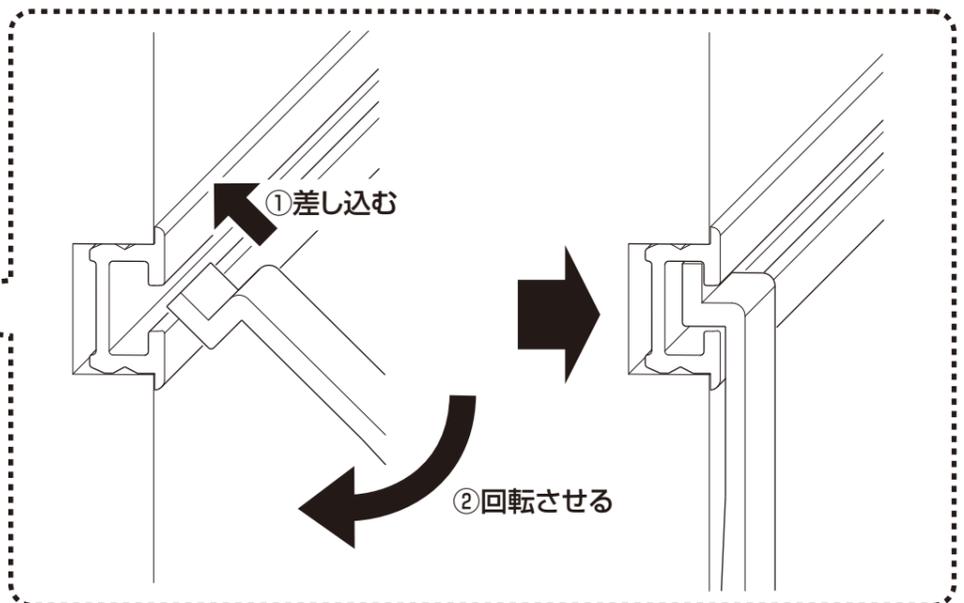
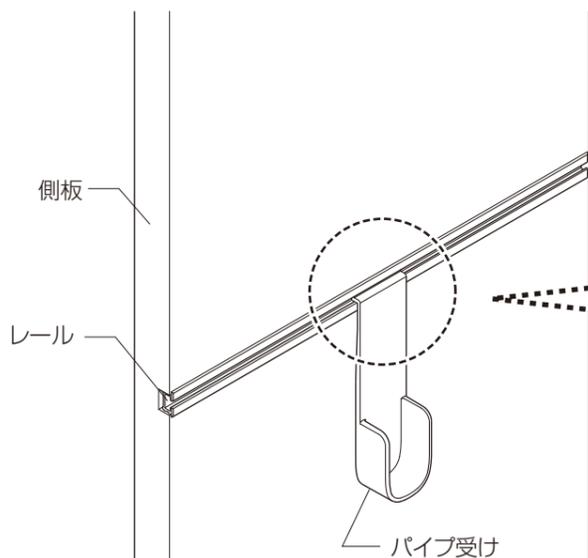


■完成図



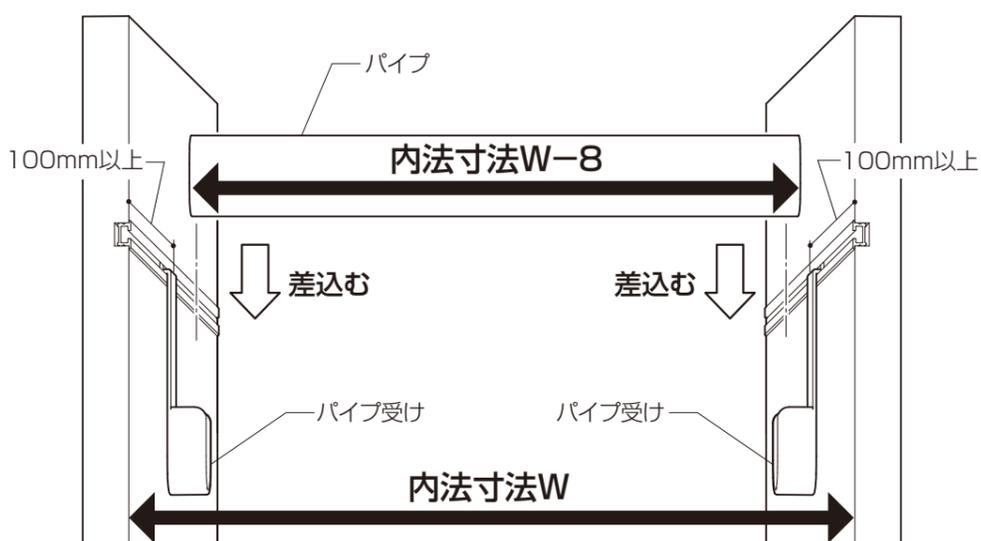
### 1. パイプ受けの取付け

パイプ受けをレールに取付けます。

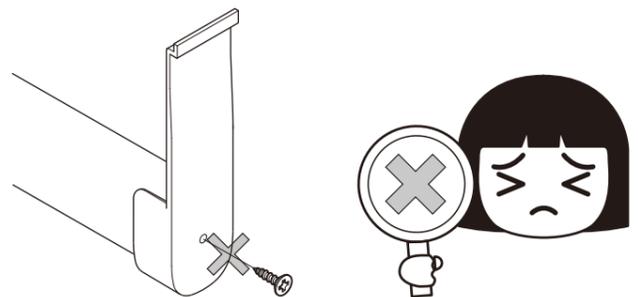


### 2. パイプの取付け

調整側にパイプを取付ける場合は内法寸法Wを測定し、パイプを切断します。  
パイプL寸法は(内法寸法W-8)mmです。  
パイプ受けにパイプを差し込みます。



※パイプはパイプ受けにねじ止めしないでください。

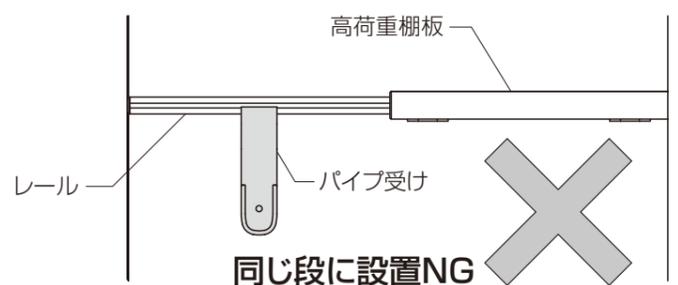


・【パイプ設置時のお願い】

- パイプが脱落するおそれがあるため、以下をお守りください。
- ・パイプは端部から100mm以上離して設置してください。
  - ・高荷重棚板(耐荷重50kg表示)の棚とパイプを同じ段に取付けしないでください。

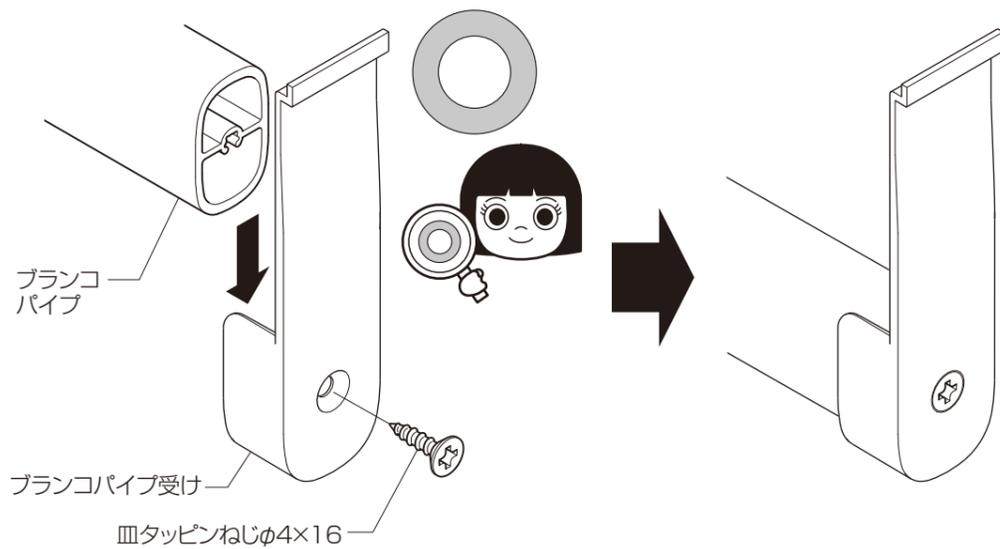
・【パイプを切断する場合のお願い】

パイプを切断する場合は、必ずパイプの切断面のバリを取除いてください。



## ■ブランコパイプの取付け

### 1. ブランコパイプ受けとブランコパイプのねじ固定



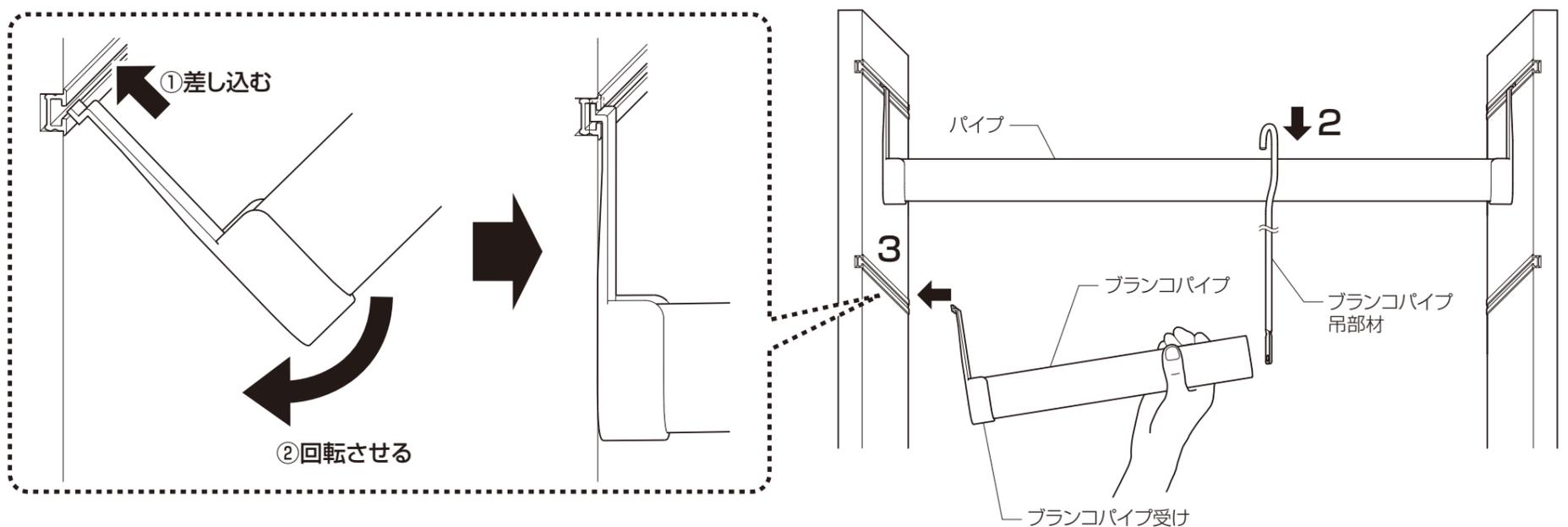
お願い  
ねじを締めすぎるとブランコパイプの片側が持ち上がってしまう場合があります。その場合はねじを少しゆるめてパイプが水平になるように調整してください。

#### ▲ 注意

- ブランコパイプ受けとブランコパイプは必ずねじで固定してください。固定しないとブランコパイプが脱落しケガの原因となります。

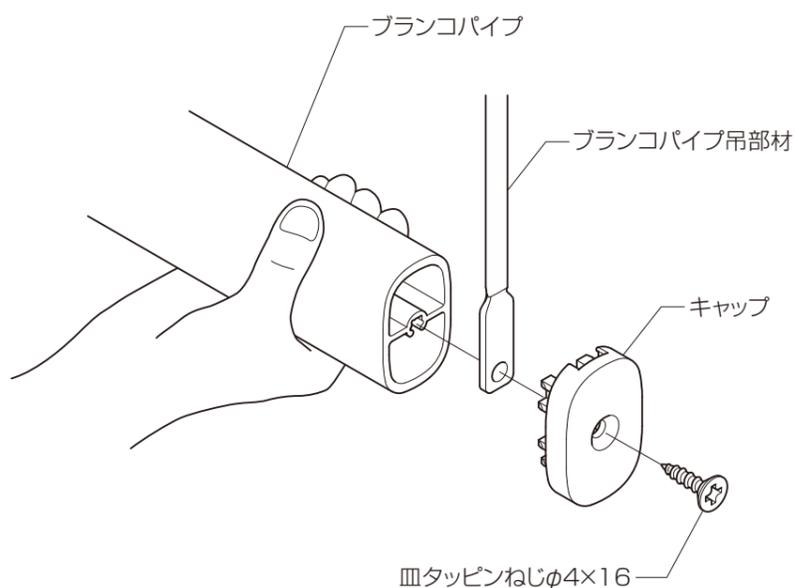
### 2. ブランコパイプ吊部材の設置

### 3. ブランコパイプ受け+ブランコパイプの取付け

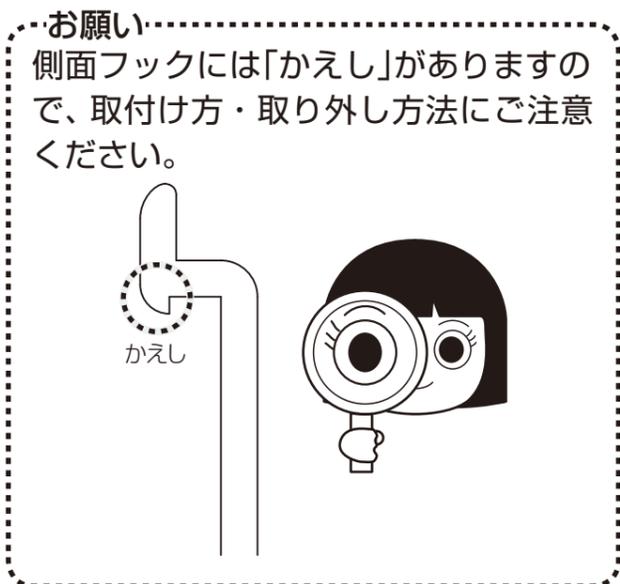
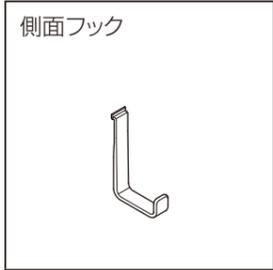


お願い  
ブランコパイプ受けをレールに取り付けた後はブランコパイプから手を離さないでください。片持ち状態になるため、レールが変形するおそれがあります。

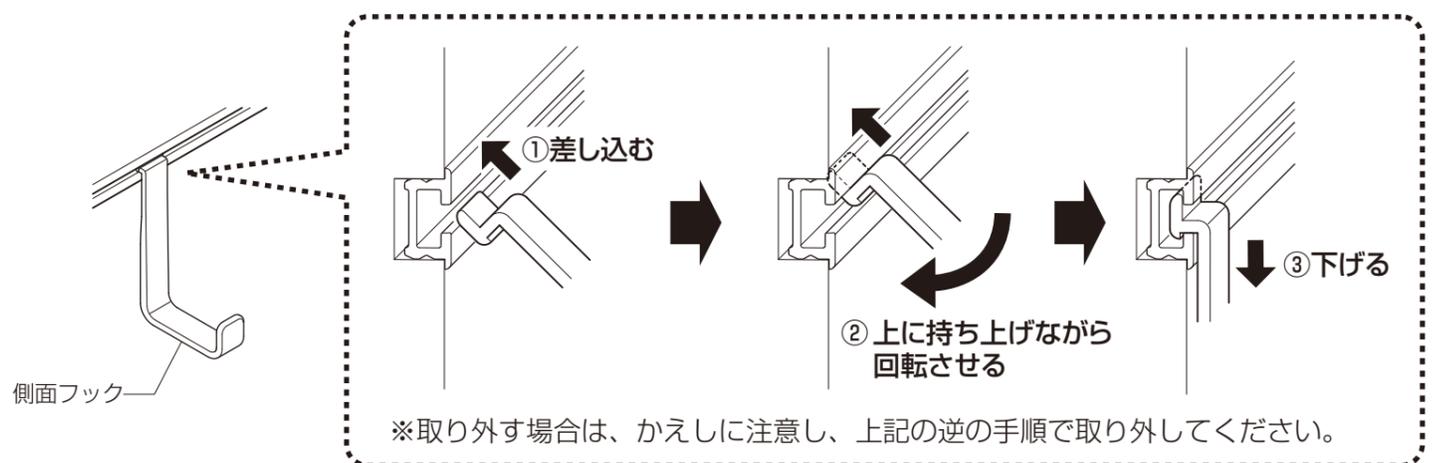
### 4. ブランコパイプ吊部材とキャップの固定



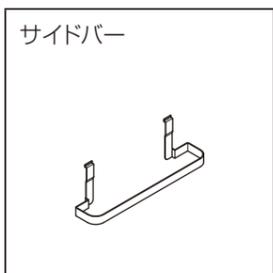
## ■側面フック



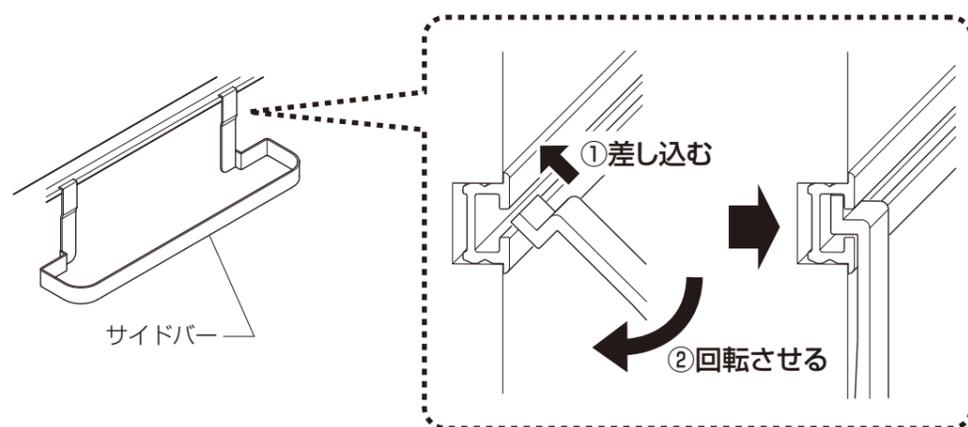
1. レールの任意の位置に取付けます。



## ■サイドバー

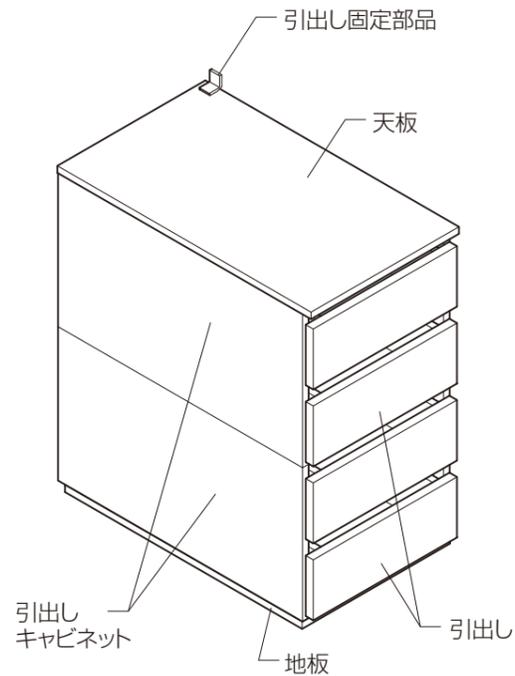


1. レールの任意の位置に取付けます。

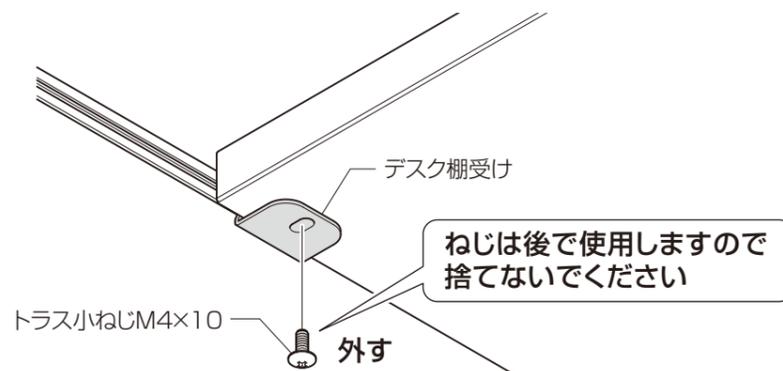


## ■デスク用棚板の下に2段積み引出しを設置する場合

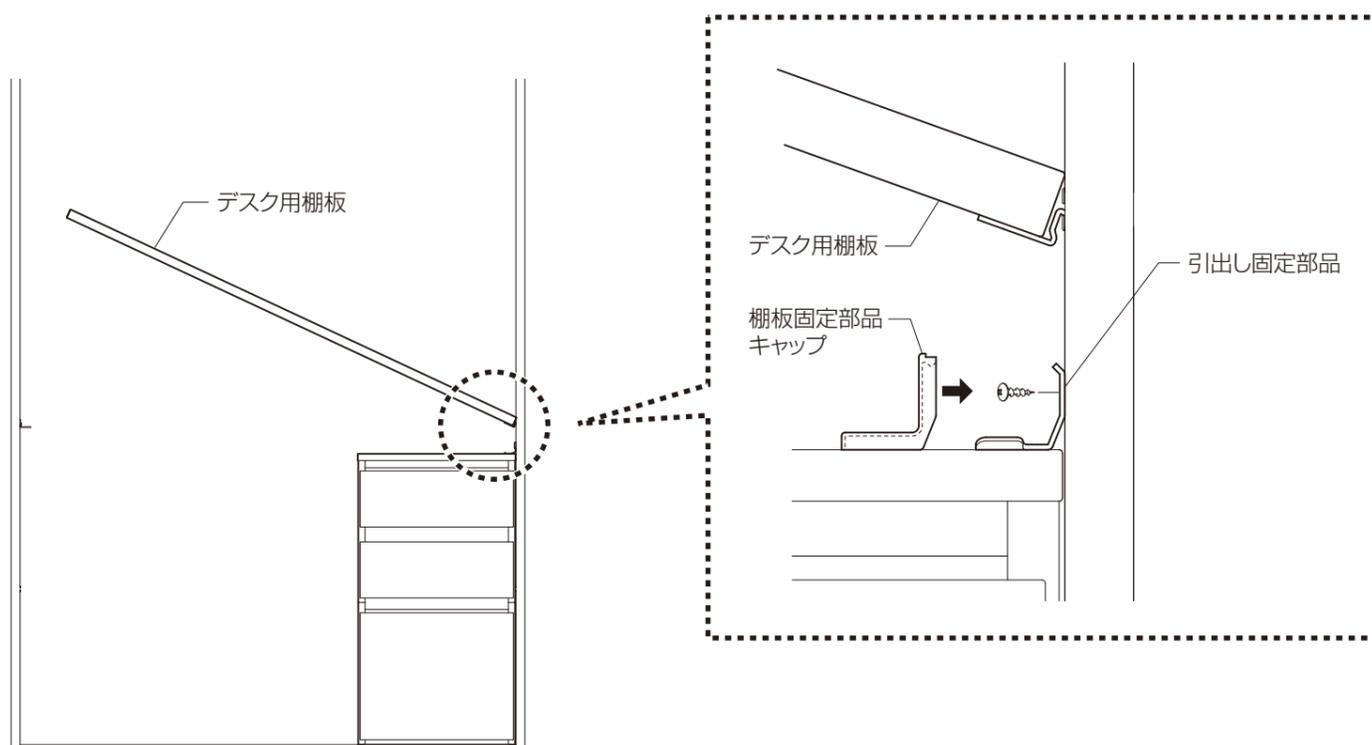
1. 地板を床に固定せずに引出しを組み立て、天板に引出し固定部品を取付けてください。  
組み立て手順は引出し天板・地板セットに同梱の取付け説明書を参照してください。



2. 引出しを設置しない側のデスク棚受けのねじを2カ所外し、片側だけがねじ固定された状態で、デスク用棚板を仮置きします。



3. 引出しを設置します。このとき、キャビネットから引出し本体を取り外し、キャビネットの中から地板をねじ固定します。設置後は引出し本体を戻してください。
4. デスク用棚板を傾け、引出し固定部品を側板や中仕切りにねじ固定してください。



5. 手順2で外したデスク棚受けのねじを、再度固定してください。
6. 10/15の手順3,4を参照して、デスク用棚板を棚板固定部品で固定し、配線キャップを取付けてください。